

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	129	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(/)
かかど 009			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0716.46	アト 〈古〉	カカト
0724.58	akundo (アト江ナアナル)ウイホ-ツツラシ) 〈大妻 → の 仕事 を せ ら れ る 注 〉	
0776.88	akunto (akundo にも 備 に える)	kayato
0777.03	kayato 〈親 友 は kibisu と いう 花。〉	
0789.95	kayato 〈今〉 akuto 〈前 に〉	
0861.48	akuto 〈子 と 母 の 時〉	kayato
0894.61	akuto 〈前 に〉 kayato 〈今 に〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (-2)
項目名 かかど 009			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0990.97	Kakato <越中の人 は kibisun>	
1706.82	アクト <祭>	カカト
1708.05	akuto (子)	Kayato
1715.53	akuto (tomido = 桶 = 文子)	Kayato
1725.35	akuto <Kwtsun = は Kayato>	
1731.89	カクト <新>	アクト
1739.85	Kibisun <Kayato は女, 女 = 使はんてお。>	
1744.60	アクト <アクトのオカニ>	カカト
1754.16	アクト <古>	カカト
1761.74	アクト (昔は皆 アクトと云、女)	カカト

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (3)
	129		
項目名			
かかど 000			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	今という語はあまり使わない)	
1762.10	アクト <今は少くなったが昔使った。>	カカト
1763.60	カカト <海岸から来た人はアクト 関西から来た人はキビス>と いう。	
1773.27	アクト <老人に多い>	カカト
1862.48	アクト <多>	カカト
2608.90	アクト <昔はアクトといわれたが今は ほとんども使わない>	カカト
2700.48	アクト <古><希> <今も希に使用>	カカト

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (4)
項目名 かかど 069			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2703.18	akunto <鬼>	kagato
2731.87	アクト <花人取付使>	カクト
2741.46	カクト <上>	アクト
2750.44	カクト <新>	アクト
2763.28	akudo <古>	kagato
2763.89	agudo <古>	kagado
3619.08	agunto ↓ → 二<おすか>	
3699.55	カクト (山形県) kagado (#上注?)	
3712.15	agudo <古>	kagato


- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (5)
項目名 かかど 069			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
37 33.88	アクト <古>	カカト
37 47.45	アクト <古>	カカト
37 86.44	カカト (古)	アクト
37 95.17	アクト (古)	カカト
46 38.43	Kajato <共>	agundo
46 47.87	アクト (普通々使用)	
	カカト (新)	
46 48.04	akundo. <昔から現代まで多く使われている>	
	kajato <共>	
46 48.57	kakato <新><共>	akundo

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (6)
項目名 かかと 000			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4653.02	a kuto <昔々とは>	kagato
4653.47	kagato <共> <若い人に対して用いる。> a kuto <古-現> <古<から現にまでなく用いる>	
4654.52	a kuto <古-現>	
4663.49	a kuto 大甲は aji no koba とい。 	
4666.42	kagato <共・新> a kuto <希>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記のく>()〔 〕は数値にする。

質問番号	地図番号 129	① 普通注記	ページ
項目名 かかど 069		[B 除いた共通語]	(7)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	後藤藤吉 [kurobunji]	
4675.45	kagato <上>	akuto
4675.62	kagato <新・共>	
	akuto <acc2 而も今為<用い3>	
4685.72	kagato kagato 新しい言ひ。	
	akuto <akutoは若い時かゝ現在 22便>213.>	
4686.96	kagato <共・新>	aguto
4689.62	kakado <新>	agudo
4694.81	アト アト(8)	カト

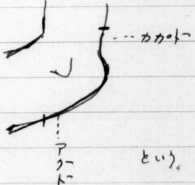
- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (8)
項目名 かかと 009			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4694.95	akudo <古>	
	kagato <新>	
4695.19	カクト カクト(?)	カクト
4695.33	akuto <稀>	
	<昔から今まで使っているが今は稀となった。>	
	kakato (これを音く用いた)	
4697.92	akudo <古>	kagado
4701.73	kagado <新>	agudo
4704.04	カクト <と音く>	アクト

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	① 普通注記	ページ
項目名 かかど 009		[B 除いた共通語]	(9)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4704.45	カカト アクト 	
4711.41	agudo	
4711.49	カカト° [共]	アクト°
4712.16	akuto <古>	kayato
4713.02	kayato <新>	akuto
4713.45	kayato <新>	akuto

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。


質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (10)
項目名 かかど 069			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4721.36	kayado <共>	agudo
4724.00	kayato <上>	aguto
4724.75	agudo <古> kayato <新>	
4731.42	kagado <新>	agudo
4734.20	agudo <標準語のよ) = kayato とは言わない>	
4734.56	kayato <上>	agudo
4741.82	kagado <上>	agudo
4742.37	kayato <共>	
	[akudo]	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号類に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (//)
項目名			
かかど 069			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
47 43.44	a ^{ka} to <カ>	ka ^{ga} to
47 43.61	ka ^{ga} to <ガ>	a ^{ka} to
47 43.85	ka ^{ga} to <ガ>	
47 44.32	ag ^u ndo (カガト・新化の一部分は ag ^u ndo とは地対するカガトと記す。)	
47 46.20	ka ^{ga} to <昔の「カガト」の記述>	
47 63.62	ka ^{ga} to <ガ>	a ^{ka} ndo
47 72.48	a ^{ka} ndo <カ>	ka ^{ka} do
47 72.15	a ^{ka} to	


 kibisui
 a^{ka}to

N.R.

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	① 普通注記	ページ
項目名 かかど 009		[B 除いた共通語]	(12)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]		A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4773.27	ka ka do	<家内はakundoとい> (被調査者にと、これは下品な ことばらしい。家内の方で北陸 からの移民のせらしく、いっし ことは一ちかうことをいといた。)	
4773.78	ka ka do	<新>	akundo
4781.86	akundo	<古>	ka ka do
4783.74	akundo	<使> ことばもある	ka ka do
4784.41	ka ka do	<共>	akunto
4794.30	akunto	<普通これ等を<使>	kagato

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	㊦ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ
項目名 かかと 060			(13)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5463.12	シロコ <古>	カカト
5463.73	カカト <新>	シロコ
5477.78	カカト ・シロコは無い カカト > シロコ濁音とは ならない。	
5527.89	Kayata 又はあまの丸。オと認める。(徳マ注)	Kibigi
5567.46	キヒス <今> 現在キヒス。	キヒヤ
5568.22	カカト <共>	キヒヤ
5569.02	カカト <共>	キヒヤ
5576.60	Kumbisw <稀>	Kibisw
5578.27	キヒス <共>	キヒヤ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (15)
	129		
項目名			
かかど 009			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5577.27	カカト <共>	キヒツ
5584.37	Kibisun 優位	Kajato
5588.28	アツアツ <希>	キヒツ
5589.30	カカト <共>	キヒツ
	キヒツ <稀>	
5591.60	キヒツ <古>	カカト
5594.02	Kibisun 優位	Kajato
5604.65	アツアツ 昔も今も	
5605.11	Kakado <上> …(新)	
	akudo <子> …(百-現)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (15)
	129		
項目名			
かかど 000			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5609.26	akunto <ナ>	kakato
5611.81	kagato <新>	
	kibisun <古いことは「か-今」も使う>	
5612.98	akunto (akuntoの方を用いることが多い。特に子供に話す時にはこれを用いる。)	kagato
5613.80	kagato <共・新>	akunto.
5614.24	kagato <上共>	akundo
5622.48	kagato <他人の中にはakuntoと云う人もある。>	
5623.29	akunto [[a ⁷ kunto]]	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (16)
項目名 かかど 009			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5623.85	akuto <akuto 1 = kE akuto, 2 >	
5631.75	akke 	
5633.96	afuto (k>Fの變化か、Fの地域にある。 k>hd) fi rofu <awha futabireta no:)	
5635.65	at <B. 共>	
	kat <新. 子>	
5636.74	at 	o>t

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	① 普通注記	ページ
項目名 かかど 000		[B 除いた共通語]	(17)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
56 41.99	aKkuy; <今は言わなから子も印使、な>	ka kato
56 44.74	アト 	
56 45.27	アト 	
56 45.43	カト 	
	アト <A>	
56 45.89	アト 	カト
56 46.12	カト 	アト
56 46.37	アト 	カト
56 41.45	aKke 	ka kato
56 53.08	aKuto 	ka kato

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号 129	① 普通注記	ページ
項目名 かかど 000		[B 除いた共通語]	(18)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5653.60	kakato <akkui & u) k mo a e >	
5653.65	akkuri 	akkui
5654.84	アツリ 	カト
5655.41	アツリ <アツリカツツ上カツ> (アツリカツ. カツとB上カツとU)	
	カカト <新>	
5655.57	アツリ 	
5655.87	アツリ <旧>	カカト
5657.23	カカト (共)	
5661.89	akkoyi 古	


- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 127	① 普通注記	ページ
項目名 かかど 009		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(19)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5661.87	akkoĩ 𑖀	
5663.68	[akkui] <𑖀>	
5664.58	アア<𑖀>	カカト
5665.87	アア<𑖀.𑖀>	
5666.18	カカト (𑖀)	
5670.47	akkoye <𑖀>	kayato.
5674.06	アア<𑖀>	
5674.11	[[akutsu]	ka kato
5674.57	アア<𑖀.𑖀>	カカト
5676.10	akutsu <𑖀𑖀𑖀𑖀.𑖀𑖀𑖀>	ka kato

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中ででの情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ (20)
129 項目名 かかど 000			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
56 76.28	ka kato 	
 a<y<7>1=は kurumi ellig)	
56 77.86	ka kato (荒) ka ga to	
56 84.26	! [akutsu]	ka kato
56 85.02	ka kato [共]	
	[akutsü - B - 幸島の若狭の島 「まへまへとアakutsüとは 通じないことか-は[あ]の[あ]」]	
56 86.3/	ka kato	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	① 普通注記	ページ
項目名 かかど 009		[B 除いた共通語]	(2/)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5687.86.	カカト (カカトアアアアト)	
5689.98	ka kato ([ka:to]とは異なる)	
5712.90	ka kato	
5741.66.	ka gato (カガトを kibisun とする)	
5781.65	ka kãdo → ほかへ	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (22)
	129		
項目名			
かかど 000			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5793.20	kaKa _o to カキトとてはト、オが有聲化の 程度が強い。	
6287.42	Kibi _{sa} 	Kagato
6287.71	Kibi _{sa} 	Kagato
6349.80	Kibi _{sü} 	
	kaKa _o to 	
6354.46	Kibi _{su} <後+部分>	
6359.38	キトス 命	カカト
6365.71	Kibi _{su} <上組 Ko: 下組 hara >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (23)
項目名			
かかど 069			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6366.16	kibisu <裏側>	
6373.84	kibisa } <後側部分> kagato }	
6375.40	kibisu <上側をko. 下側E.hara. 註.>	
6377.74	†t-it (希)	カカト
6385.28	kibisu <後側部分>	
6389.22	†t-it (希)	カカト
6393.41	kagato } <裏側部分> kibisu }	
6395.61	kibisu (希)	kagato

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	(A) 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (24)
項目名 かかど 009			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6398.07	(a(i no) ko:	
6398.78	Kagato <後継り>	
6402.53	シロ? <古>	カカト
6402.94	シロ? <古>	カカト
6403.60	[キヒシ] <古>	カカト
6405.95	Kibisun <穉>	
6407.43	キヒヤ <古>	カカト
6408.72	Kibiso <古>	Kagato
6409.72	カカト <新>	
	キヒス <古>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (25)
	129		
項目名			
かかど 009			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
64 11. 33	(アヰ1) オ <新>	シロコ
64 11. 66	#シロコ 	カカト
64 17. 72	#kibiso (B)	Kagato
	(キビヤとまわぬカト言) 在 昔使ったことかあると云ふ)	
64 18. 25	カカト <共希>	キヒス
64 20. 34	シロコ 	カカト
64 21. 26	シロコ 	カカト
64 21. 77	Kagato (キヒス シロコと 南いなか 無いと云ふ)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	(A) 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (26)
項目名 かかと 069			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6421.82	kagato <多> [kubisa] <テ>	
6423.75	kagato <新.上品>	kibisu
6424.20	kagato <学校で本擧げ時=習, 蛇思>	kibisu
6424.89	kibisu <古>	kagato
6424.72	かかと (新)	キカ キカ
6426.04	kagato [新]	kibiso
6427.27	kagato [新]	kibiso
6427.93	kagato <上>	kibisu

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (27)
	129		
項目名			
かかど 069			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6428.91	カカト <新> キセス 	
6429.30	カカト <共希>	キセス
6429.65	カカト <共希>	キセス
6434.57	キセス <キセスが普通>	カカト akuto
6437.07	キセス <新> オコシ <今、両様を用いる。>	
6440.67	キセス キセス <希>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ
項目名 かかど 069			(2P)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6445.57	カカト <古名はキヒスとまていな。>	
6447.09	Kibisu Kagatoと始め答えな。	
6447.39	Kayato [キヒス系はまわぬとい。]	
6454.24	キヒス <舊>	カカト
6457.45	カカト <新>	
	キヒス <古>	
6457.51	Kibisi <新>	Kibisa
6459.52	カカト <新>	キヒス
6467.73	Kibisa ④ Kibiso	
6469.19	カカト <新>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (29)
項目名 かかど 000			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6469.19	キヒス <古>	
6471.59	キヒス (トモエウ)	キヒシフ
6473.65	キヒシ <新化 新カカトとシ>	
6475.07	コアヒ (?)	
6475.27	キヒシ <新>	キヒス
6477.02	キヒヤ <古>	
	カカト <新>	
6482.23	キヒス $\frac{\text{キ}}{\text{フ}}$	カカト
6482.75	kagato <上>	kibisa
6484.43	キリツヤ <古>	カカト

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (20)
項目名			
かかど 009			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6485.14	カカト <新>	
	!キリセ ^レ シヤ <古>	
6485.46	カカト <新・共>	
	キリフサ <キリフサは40才位以上の人が使 現在も使う。いわは-古と新の中間 にある。>	
6486.73	カカト <共>	
6487.66	カカト <新>	キリセ ^レ シヤ
6489.01	カカト <新・共・希>	キセ ^レ ヤ
6491.47	Koba (この地方では一般には Kagato だ)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	129		
項目名		[B 除いた共通語]	(3/)
かかと 069		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
		カ(きかれ。)
649/. 65	kagato <上>	kirigusa kiritfusa
6500. 22	カカト	
	この語の場合は [kagato] の [ga] から余り耳たなな。これは E(し) [kaato] に近う。u 2 11 とも考えられる。	
	この語に [ga] 形か-な 11 の音かは、もと語-たはならぬ。	
6500. 88	# Kibisu <E>	kagato

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で、情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (32)
	129		
項目名			
かかど 009			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6503.73	Kayato Kayatoの普通な言い方とあり。	
	Kibisū (Kibisūはもはら老人達の語) (Kayatoより)	
6504.03	Kibisū 聞き	Kayato
6506.86	Kibisū <古>	Kayato
6512.09	Kibisū (Ki ... + i はや>é)	
6517.50	カカト <共>	アツイ
6517.77	アツイ <幼>	カカト
6518.15	カカト <共>	アツイ
6518.87	カカト <子・共>	アツイ
6519.43	カカト <共>	アツ

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (23)
項目名 かかど 009			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6524.66	kayato <新>	kibisu
6527.44	akuto <古>	
6528.06	karato <新>	akubito
	<若い人達はこの方より普通の>	
6528.21	kayato <上>	akubito
6529.88	karato <今はこの方より>	
	akuto <古> 若い人 - akuto の方も 使わないことは無い。>	
6537.06	kibisu <新>	akuto
6537.78	*[akutsu]	karato

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ
項目名 かかど 000			(34)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6540.16	kayato ... 考<11>.	kibisu
6541.29	N.R. [キヒス]	
6542.58	カカト ・Kayatoが如く鼻にのり。	
6544.72	ogofsi <昔> <今は使う人がいない>	kagato
6545.41	ogofsi <女性用語 カカトは今でも使う2112, 若し若しは全く使わぬ。>	kagato
6546.15	カカト [キガスという。カカトは標準語<111>	
	<キガスとは違わぬ>	
6547.09	akuto [aguto] ... <私は異知認めない。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (35)
	129	
項目名		
かかど 009		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6547.24	kaKato [kajato] 同地生れがアトノルは 上りてあ。明治16年生。	
6548.26	N.R. (中根氏は aguto 2-あ, 元.)	
6552.71	カカト [kajato] #t-y <) ←カカト > () ←#t-y	
6556.60	#t-ス 	カカト
6557.36	[akuto]	
6558.09	karato <共>	aguto
6558.10	#? karato	

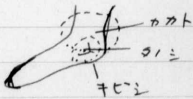
- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (36)
	129		
項目名			
かかど 069			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6562.48	カカト <新> (今は専らカカトを用いる。) キビス <古>	
6563.43	kayato <「カカト」を多く使。> kibisu 古。「キビス」は昔使った。	
6564.33	# omogiri (「カカト」の語は今若々人が 用いる。という説明はすくなく、 かかとの自分たちが使った 語を失念している。というこは、 あまり使)機会がなくなると、 — 日常生活語として、あまは	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (37)
項目名			
かかど 090			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	「かかト」か-ほとんどの「オモリ」を 使してしまっている。()	
6572.04	Kibiſi 	
	(オモリを説明する。)	
6594.06	oyoſi	右. <「オ」の〕〕に使用は突かれ。 大昔使ったものな。年か わがさからな。 >
6580.33	かかト	<共> オモリ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (28)
項目名 かかど 000			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6581.68	カカト <共>	キヒツ
6582.73	カカト <共>	キヒツ
6583.93	Kibisu 	Kagato
6586.27	ajino tomo <昔使った言い方。> (船かしの転用) と思われる)	Kagato
6587.42	アシトヒ. <カカトといふのは昔の音。>	
6591.81	キヒツ	キヒツ
6592.10	カカト <共>	キヒツ
6594.67	アシトヒ <カカトは学校で習う>	
6600.53	!akko. <!わらしをばいって	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	① 普通注記	ページ
項目名 かかと 009		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(29)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	かかと	
6600.77	akko <古>	kakato
6601.83	kayato <共>	akuto
6610.77	akko <幼時使、瓦>	kakato
6611.61	kayato <新>	akutto
6613.54	*akoi <昔>	kakato
6619.76	ka:to <稀>	kakato
6620.53	kayato <共>	akutsu
6621.34	akutsu <昔かきりやう言、瓦、新!>	kakato
6623.28	アツ	カト

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	① 普通注記	ページ
項目名 かかと 000		[B] 除いた共通語	(40)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
66 30.58	a kutsu 	kayato
66 33.33	a koto より多<使>	
66 33.87	a kumtsu より多<使>	
66 41.82	agoto 	kakato
66 41.97	kakato 上	agoto a.
66 43.72	a kumtsu <kakato + a kumtsu ag>	
	kakato 上 前部をEに<E>	
66 50.70	agumtsu <kakatoはEに、Eに>	
66 62.01	kayato 上	agumto
66 62.81	a koi 	kakato

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (41)
項目名			
かかと 009			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7229.75	Kibiſo 	kagato
7238.12	Kibiſo 	kagato
7237.67	kagato <新>	kibija
7238.82	kibiſa <希>	kibisu
7238.90	kagato <新>	kibiſa
7246.45	kibiſa ・は口蓋化を示す。また、このbは 半有声をいふ流りは無声。	
7247.86	kibiſa の<い>。	kakado
7258.82	kagato <kibiſa<い>の<い>を<い>ととは [kakado] あり。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	① 普通注記	ページ (42)
項目名 かかど 009		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7258.89	[kibi:ʃo]	kagato *kibi:ʃa
7259.22	kakato <今は多い>	kibisu
7266.60	agi no kado (単に kado とはい)。 agi no kado といはきり足(はい)かた)	
7266.92	kakato [新?]	
7269.48	カト: <(アジニ)カトと書> [足・カト]	
7269.51	agi no kado 昔のはい。	kagato
7269.96	kagato <新>	agin kado

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記	ページ
	129		
項目名		(B) 除いた共通語	(43)
かかど 009		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7277.01	カト 在ひ。華化のときはカカトと書。	
7284.16	agino kado (j ~ 6 ~ 7) 弱まれば 7 と書く。 kakado [新]	
7302.71	katato (=度反肉) (在ひ。)	
7303.61	kagato << 華化の時しかえりぬ >>	kibisa
7304.26	kibisw < 後の部分 >	
7307.14	kagato < 上段は ko: >	
7307.48	kagato < 後の字 > カカト (徳川注?)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ページ 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	(44)
項目名			
かかど 009			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7317.29	kibisun <上側 .. ko: >	
7318.04	asikubi <後の部分>	
7325.57	kibija <右>	ado
7329.57	kiribusa 左.	kagato
7338.48	kagato (gaはきわめ2.おあか1=鼻をか か2う3.gとあ3あ2はあ4か.)	
7338.27	kagato (kirigusa, kiribusake) う3人もある。32年増へ。	
7340.24	かかト <新>	かかト
7340.74	kagato <新>	


- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	① 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (45)
項目名 かかと 069		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	kibisa 	
7349.07	kagato (kibisa, kiribusa, と u) 人もある。32年語へ。)	
7351.07	kagato (新) ado (B)	
7352.14	かかと <新カ>	アト
7354.23	かかと <新>	アト
7355.22	kagato <新>	ado
7359.18	kiribusa - 	kagato
7363.85	かかと <共> <上>	アトホオア

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	① 普通注記	ページ
項目名 かかと 000		[B 除いた共通語]	(46)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7364.34	アト <古>	かかと
7365.25	kagato <新>	ado
7367.49	ad ² o (ad ^o とも用いる。)	
7372.27	かかと <共> アト ^ハ アト ^ニ <とくは先端の尖、丸竹をいふ>	アト
7372.96	アト <  尖る部ニヤホシといふ。 >	
7373.99	かかと <共> <希>	アト
7374.15	かかと <新> (共)	アト
7380.74	アヒンカト <まれに人のキヒスといふ>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ
項目名 かかど 009			(42)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	1をきくこかあり。> (アトは使わない)	
7382.58	かかト <?新>	アト
7383.98	アト <古><?>	かかト
7386.56	kagato <新> * ado <昔は, [ado]を多く使ひ, 今は どちら也使ひ。> (この場合, 第一答と(2)は [ado]をとらへてあり。)	
7391.94	かかト <最近>	アト

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	① 普通注記	ページ
項目名 かかど 009		[B 除いた共通語]	(48)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7400.11	kiribusa <ウチノ改変ノ言イオニアリ>	kibisa
7401.60	kagato <新>	kibisu
7403.16	kibisu (kibisu, kiribusaは.)	
	kiribusa カノ場+ウチノ(ニ無意識ニ 使)と答エテイタ。	
	kagato <上>	
7404.12	kagato <共>	kiribusa
7404.56	kiribusa (okaji na kotoba desuニ — kiribusa 1 = 2ニ)	
	kagato <新>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	① 普通注記	ページ
項目名 かかど 009		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(k9)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7413.62	[kağato]	
7418.33	kagato (今) kibisun (古)	
7420.18.	kiribusa (カガトとニシ E sengo e 11). (地域内には kibisun, kirigusa e 11) もある。)	
7421.38	kagato <新>	kiribusa
7421.62	kiribusa 古	kagato
7424.67	kitibusa <古> kağato <新>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (50)
項目名			
かかど 009			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7441.89	kāgato <カガト>	kiribusa
7442.75	[kiribusa]	kāgato
7450.20	kagato <カガト>	kiribusa
7452.54	[kiriFusa]	kāgato
7500.24	キトス <キトス(カガト)>	
7500.43	カカト <カガト>	トモ
7500.66	トモ (キトスともい。)	
7501.14	キトス <カガト>	カカト
7510.18	アジトモ <アジトモ(カガト)>	トモ
7513.43	トモ <省略形。カガトの略に用い。> アジトモ	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (51)
項目名 かかど 009			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7513.67	トモ <多イ>	カカト
7521.16	トモ <簡単にい, 五形.>	アシトモ
7522.48	カカト <共>	トモ
7522.94	トモ <かんたん=言)と使.)>	アシトモ
7523.05	アシトモ <2いねい=、わし(言)と用い.)>	トモ
	カカト <新>	
8239.31	kagato <新>	
	asjato (これはasj:ado epj asj+adoz-	
	あ, たり - ado epj, z 滑音化して	
	a2-あ3.)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (52)
項目名			
かかど 009			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8300.11	アニカト <農村(旧一町田村々)ニハ アト といふようナ>	
8302.19	アト <ヤ>、 カ 、 カ >	カカト, カカト
8302.55	カカト <共>	アト
8303.70	カカト <新>	アト
8305.76.	adogen 「ニ」は次々ナリニ使イ合ナリ。	
	P, b, m 前 --- [m]	
	t, d, n 前 --- [n]	
	k, g 前 --- [g]	
	その他 --- [n]	

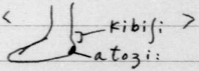
- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (53)
項目名 かかと 000			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8313.88	atozi: (語尾の長音は日常会話では消失するであろう。)	
8315.89	ado <名>	adogen.
8324.83	kagato <共> *adogen <adogenと普通形。> atozi* 又atozi*と同じこともあり。意味は同じ。>	
8331.12	ado <単々に使う> adogen	
8331.98	adozii adoziriの転か?	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (54)
項目名 かかど 009			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8334.25	atozi: (この方から平常の言い方である。)	atoziri
8334.63	atoziri ~ atoz: (語尾は音化するともある。)	
	ado (オ三音から言われて、思い出し 答えるもの。これを使うとよい。)	
8335.05	kagato < 昔・新 >	#ado
8335.11	kagato < 新 >	adoziri
	ado < 略していう。 >	
8341.46	atozi: <  >	
8342.69	ainogen [オとイは i, O の形]	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	A 普通注記	ページ
項目名 かかど 009		(B) 除いた共通語	(/)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2722.67	カカト (昔はカカトなんじい) 人はなかつた。 皆アカトになつた)	アカト
4654.52	ka kato <新>	akuto <古-魂>
4761.57	ka kato <これを使う>	akuto
5588.78	カカト <新>	アカト <新> キト
5599.41	カカト <共>	アカト
5604.65	カカト (新)	アカト 昔も今も
5606.83	ka kato <共>	akudo
5613.48	ka kato (共)	kagado

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	129	(B) 除いた共通語	
項目名		[C] 除いた特殊語	(2)
かかと 009			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
		akuto
5614.68	kakato <共>	akudo
5615.28	kakato <共>	akudo
5626.99	かた <新>	アト
5631.16	kakato <共>	akke
5631.75	kakato <新>	akke
5633.96	kakato <共>	akfuto (k>F)変化 A→地域2あり
		k>h)
		た roFu

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >() [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	A 普通注記	ページ
項目名 かかど 009		(B) 除いた共通語	(2)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
		< ㇿㇿㇿ Futabireta ニ ho:)
5641.73	kakato <上>	akke
5644.74	カト <新>	アト
5645.27	カト <新>	アト
5646.71	カト <新>	アト
5653.65	kakato <共>	akkui
		akkuri
5655.57	カト <新>	アト
5661.34	kakato <上.新>	akko

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	A 普通注記	ページ
項目名 かかと 009		ⓑ 除いた共通語	(4)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5663.0/	kakato <共>	akkui
5663.68	kakato <共>	[akkui] <希>
5664.5/	kakato <改まると共>	akkatsu
5665.89	かた <新>	??' <B. 希>
5671.38	kakato <共>	akkoyi
5674.06	かた <新>	??'
5675.36	かた <新>	??'
5681.47	kakato <共>	akko
5682.34	kakato <新 上>	akkoi~
5682.37	kakato <上> <希>	akko

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	129	ⓑ 除いた共通語	
項目名		〔C 除いた特殊語〕	(5)
かかど 069			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5682.92	ka kato <新>	akko
5683.61	かかト <共新>	アコイ
5683.77	かかト <上>	アコイ
5684.11	ka kato <新>	akutsu
5691.37	ka kato 新	akko
5693.98	かかト <共>	アコイ
5694.31	かかト <共>	アコイ
5695.61	かかト <共>	アコイ
6339.35	かかト <新>	キセサ
6418.95	かかト <共希>	キビス

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	A 普通注記	ページ
項目名 かかと 009		ⓑ 除いた共通語	(6)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6517.65	カカト 〈共〉	アコフ
6517.67	カカト 〈共〉〈稀〉 〈カカトをんではあまり使わな。〉	アフト
6522.03	キセツ つけ根とこにE 1111 } 已訂正 カカト 総一本E 111 }	
6522.37	キセツ 〈古〉	キセツ
6547.77	Kakato 〈新〉	ekuto
6565.22	カカト 〈カカトと稀に2〉	キセツ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	A 普通注記	ページ
項目名 かかど 000		(B) 除いた共通語	(7)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6600.53	ka kato <帝> <<つをほくより)にた)2から 使)ともある>	! a k k o < ! わりいをほくより)に ころ)とは。
6604.38	かかト <共>	ア2イ
6610.00	かかト <共>	ア2
6615.02	かかト <共・上>	ア2イ
6620.49	ka kato <共>	! a k u t s u
6631.53	ka kato 新	a k u t o
6631.69	ka kato 新	a k u t o
6633.33	ka kato 帝	a k o t o 上 2 <使)。

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	A 普通注記	ページ
項目名 かかど 069		(B) 除いた共通語	(A)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6633.89	kakato 希	akutsu よりきく(使)
6641.39	kakato 新	aguto
6642.58	kakato 新 靴取とワ	akutsu
6643.15	kakato 新	akutsu
6643.16	kakato 上.新	akutsu
7208.97	kakato <新>	kibiſa
7326.41	kakato <上品>	ado
7362.42	カカト <新>	アト
8301.19	カカト <希>	アト, アシカト
8325.77	kakato <共>	ado

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	129	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(/)
かかと 000			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1863.48	キヒス <親はキヒスといふ>	カカト
4735.42	カンコウ 古	アクト カカト
5598.67	ピヒヒ	アヒヒ
5620.30	afino dai <ヒヒ>	kibisi
5657.53	アヒスマイ <老>	カカト
6354.46	ko: <上組>	kibism <後部分>
6366.16	なし <全体>	kibism <裏組>
	kow <上組>	
	afikubi <後部>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	129	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(2)
かかど 009			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6373.84	asino ko: <上側>	Kibisa } <後部分> Kagato
6385.10	asasaki <上側4 asino ko: 下側4 asinohara >	Kagato
6395.28	tsumasaki <全体>	Kibism <後部分>
	asino ko: <上側>	
6388.52	asikubi <かしこみ>	Kibism
6393.44	asino ko: <上側>	Kagato } <後部分> Kibism
6395.97	asino ko: -- <上側を指す場合>	Kibism

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	A 普通注記	ページ (3)
項目名 かかど 009		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6378.07	aʃi kɯbi	(aʃi no) ko:
6378.78	aʃi no sɔk: <足先全体> aʃi kɯbi <関節のあたり> aʃi no ko: <上側>	kagato <後側>
6405.95	koziri (念を押したか) 語 と と と こじり(た。)	kibisɯ <膝>
6474.03	ʃɯɯɔ	ʃɯɯɔ
6486.07	(ʃɯɯɔ)	かかど, かりこ
	丸くしてこの語をEの語と記す。	
6486.93	ʃɯɯɔ	かかど <共>

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 129	A 普通注記	ページ
項目名 かかど 009		[B 除いた共通語]	
		Ⓒ 除いた特殊語	(4)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
65 11. 33	カカト (足かけ根全体)	かかト かかト キセツ
65 17. 31	カカト <稀.他>	かかト
65 23. 86	Kibisu <セ>	Kagato
73 04. 26	aji no ko: <上側>	kibisu <後+部分>
73 07. 48	kou <上側>	kagato <後+>
73 18. 04	aji saki <全体>	aji kubi <後+部分>
	aji no ko: <上側>	
73 20. 59	? kuso fumi <環し普通にはと答>	kagato
74 13. 62	(?) aji kubi	[kagato]

